

## ガバナー補佐自分を語る

### 「気が付けば」

国際ロータリー第2510地区  
第11グループガバナー補佐

柏木 秀之 (函館五稜郭RC)



まずは、自己紹介を致します。私は、北海道岩見沢市出身です。縁ありまして25歳で現在の職業であります不動産仲介業を起業し、その後、43年をここ函館で過ごしております。

趣味は多彩で、富士山登山・水上スキーなど、海に山に若いころは体力の限界に挑戦しておりました。最近では、体力を使わない旅行やDIYにはまっております。

旅行は、船旅が大好きでして、一番感動してもう一度行きたいと思っておりますのが、世界遺産のベトナム・ハノイの海から入るハロン湾の景色です。3000もある奇岩のそばを、ゆっくりと航海しながら港に向かう景色は、心に残る忘れられない絶景でした。

DIYは物を作るのが好きでして、自分でも思っていた以上に、手先が器用みたいで、体調が良く、気持ちが入ると、つい、時間を忘れて夜まで没頭してしまいます。

ロータリーは、知人のロータリアンに誘われまして、42歳の時に入会致しました。「楽しそうだなあ-」そんな軽い感じで入会しました。

初めての奉仕活動で様々な体験をしつつ、仲間に恵まれ今まで過ごして参りました。

楽しい活動の後には、この度のようにまさかの、ガバナー補佐という重いポジションでの活動も経験させて頂く事と相成りました。

ガバナー補佐に就任して、初めての新しい活動を経験して行くなかで本当にロータリアンとして、敬意を表したい方々に出会えた事は、私にとりましては、人生の宝になると感じております。気が付けば26年という年月が過ぎておりました。

この度改めてロータリーとは?と考えて少し調べてみましたら1905年シカゴで創設されてから、今まで色々な職業を持つ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人となる」という一文がありました。

スキルを持つロータリアンが、多様性を重んじ、様々な問題の解決策を見出せば、貢献する事に意味がある。なるほどです!目的はロータリアンの皆さん一つだと思います。問題解決の為、それぞれの立場で考え行動し、目的に近づく。それで良いのだと思います。

私も、体調の許す限り皆様と楽しく、ロータリアンとして奉仕活動に参加して参りたいと思います。今後とも、宜しくお願い致します。